

ハイドロポッド 100L
取扱説明書



HYCARE JAPAN

目次

1. はじめに

1. はじめに	2
2. 各部の名称	3
3. 安全にご使用いただくために	3
4. 製品仕様	6
5. 製品について	7
6. お問い合わせ先・保証書	9

1. はじめに

この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本取扱説明書には安全にご使用いただくための注意事項を記載しておりますので、ご使用前に必ずお読みください。

2. 各部の名称

3. 安全にご使用いただくために

2. 各部の名称

各部の名称は以下の通りです。

ハイドロポッド100L



納品時、アダプターに保護キャップが付いています。捨てずに再充填の際、保護のため取り付けてご送付下さい。

3. 安全にご使用いただくために

1) 本製品を安全にご使用いただくため、事前に必ずお読みください。
なお、本書では安全注意事項のランクを次表のように「危険」、「警告」、「注意」に区分しております。

	危険	取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される場合
	警告	取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合が想定される場合
	注意	取り扱いを誤った場合に、使用者が障害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される場合

3. 安全にご使用いただくために



危険

- 水素ガスの爆発下限界は4 vol%です。空気中の水素濃度がこの値を超えますと、火花、静電気などをきっかけとして爆発に至るおそれがあります。爆発事故を引き起こさないよう、下記事項を遵守してご使用ください。
- ① 本製品を取り扱う前に必ず静電気除去シート等で静電気を除去してください。
- ② 本製品を取り扱う前に静電気防止ストラップ等を装着し、静電気の除去を常に心がけてください。
- ③ 本製品および水素配管付近で火気（喫煙、溶接、電気スパークを生じる機器など）を取り扱わないでください。
- ④ 本製品を使用する際、防爆仕様の警報付き水素検知器を近傍に設置し、爆発下限界に達するような水素の漏えいが無いことを常時監視願います。
- ⑤ 本製品および水素配管は通気がよい場所に配置ください。
- 本製品を分解・切断しないでください。
- 本製品容器または水素配管から水素漏洩が見つかった場合は、手を加えずに購入先までご連絡ください。
- 本製品を廃棄する際は、必ず購入先まで連絡してください。不用意に不燃ごみや産業廃棄物として廃棄すると爆発や火災の原因となりますのでおやめください。

3. 安全にご使用いただくために



警告

- 以下の環境に本製品を置かないでください。容器や付属品の破裂、水素の漏洩、合金の性能低下などを招くおそれがあります。
 - ① 環境温度範囲（0℃～35℃）を超える場所
 - ② 直射日光のあたる場所や炎天下の車内
 - ③ 腐食性雰囲気
 - ④ 密閉空間

- 必要に応じてヒーターを使用する場合、本製品専用ヒーター以外の使用は厳禁です。（専用ヒーターご使用前に取扱説明書を必ずお読みください。）

- 本製品に強い衝撃を加えたり、地面に落としたりしないでください。容器や付属品の破裂、水素の漏洩、合金の性能低下などを招くおそれがあります。

- 水素の再充填は、必ずハイケアステーションに送付願います。圧力、温度、時間等、適切な条件、手順で導入を行わないと、充填量が著しく低下したり、全く充填出来なくなる場合があります。また酸素を含んだガス（空気を含む）を導入すると、合金が急激な酸化反応を起こし、それが発火源となり爆発に至る恐れがあり大変危険ですので、購入先以外での水素の導入は絶対行わないよう注意してください。

- 残圧が200kpa程度となったら使用を止め、再充填を行ってください。

- 各種ツールやチューブを接続した状態で放置しないでください。水素が完全に放出されると、空気が混入し水素の純度が損なわれ、同時に内部合金の吸蔵性能に支障をきたす可能性があります。

- お子様の手の届かないところで保管ください。

- 夏場の輸送は、環境温度が非常に高くなる場合がありますので十分注意してください。

- 当社製品以外の機器類を接続しないでください。

4. 製品仕様



注意

- 本製品にシンナー、ベンジンなどの有機溶剤を使用しないで下さい。表面処理が剥がれるおそれがあります。
- 水中に容器を浸漬したり、濡れた状態で放置しないでください。錆が発生したり、表面処理が剥がれる可能性があります。

4. 製品仕様

寸法	φ100×70mm (85mm：継手部を含む)
重量	約1750g
材質	容器：アルミニウム合金、真鍮、鉄、ステンレス他
水素吸蔵合金	社外秘
水素吸蔵合金容量	約0.7kg
使用ガス	標準品：水素（4N） 特注品：水素（6N）
水素容量	約100リットル（理論値）＊
安全装置	なし
充填回数	2,000回以上

＊上記表示水素容量は、放出される水素の量を保証するものではありません。